

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-232-711 (受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

■株主様のご住所・お名前等に使用する文字に関してのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続が必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

【主な支払調書】

- *配当金に関する支払調書
- *単元未満株式の買取・買増請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三菱UFJ信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル **0120-232-711**
(受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)

第82期 株主通信 [報告書]

2022年4月1日~2023年3月31日



平河ヒューテック株式会社

〒108-0014 東京都港区芝四丁目17番5号 相鉄田町ビル7F
TEL 03-3457-1400 ホームページアドレス <https://www.hewtech.co.jp/>



平河ヒューテック株式会社

証券コード:5821

ヒューテックグループ 基本理念

- 1 わが社は、世界水準の製品を創り出すことにより、持続的な成長を遂げ、永遠の存在を目指す。
- 1 わが社は、国際社会に共生する一員であることを意識するとともに、法規等を遵守し、環境保全に努力する。
- 1 わが社は、すべての関係者・機関に調和のとれた満足を提供することを目標とする。
- 1 わが社は、有意義な企業活動を展開することにより社会に貢献する。
- 1 わが社は、互いの価値を認め合う人々の集団であり、熱意をもって向上・革新へ挑戦していく。

平河ヒューテックの製品



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。第82期の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

第82期の当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、産業機器市場は底堅く推移しましたが、車載市場において半導体や部材の調達難による生産停滞からの回復傾向に遅れがみられました。また半導体関連の設備投資は好調に推移しましたが、第3四半期より設備投資を見直す動きがあり、先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境の下、電線・加工品セグメントにおいては、半導体検査装置用ケーブルは売上が堅調に推移しましたが、第3四半期より設備投資を見直す動きがあり減速しました。産業機器用ケーブルをはじめ、その他のケーブル全般の売上は伸長しました。車載用ケーブルは各自動車メーカーの生産調整の影響を受けましたが、為替換算の影響もあり売上増加となりました。エネルギー産業関連ケーブルは第1四半期連結累計期間に生じた北米市場における部材調達難の影響がありましたが、売上は堅調に推移しました。以上により、売上高は281億6百万円(前連結会計年度比14.4%増)となりました。売上の増加等により、セグメント利益は31億61百万円(同38.2%増)となりました。

電子・医療部品セグメントにおいては、ネットワーク機器は専門用途品の売上が伸長しました。医療用特殊チューブについても新型コロナウイルス感染症の影響から回復したことにより売上が増加となりました。以上により、売上高は40億89百万円(前連結会計年度比29.1%増)となりました。半導体部品の調達難はありましたが、売上が増加したことによりセグメント利益は7億79百万円(同78.7%増)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は322億24百万円(前連結会計年度比15.9%増)となりました。売上高が増加したことにより、営業利益は31億3百万円(同58.6%増)となりました。円安による為替差益により、経常利益は35億1百万円(同72.5%増)となりました。固定資産売却益5億64百万円(特別利益)、為替換算調整勘定取崩額1億44百万円(特別損失)により、親会社株主に帰属する当期純利益は29億55百万円(同96.6%増)となりました。

当期の期末配当につきましては1株につき22円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、インフレ抑制に向けた金融引締めによる景況感の不透明化、また欧米における金融不安、ウクライナ情勢の長期化と世界経済の減速が懸念されます。しかしながら、当社の関連する市場においては、車載用ケーブルはカメラやアンテナをはじめとした車載搭載機器の増加、車載ネットワークの高度化は引続き進展をみせており、当社的高速大容量伝送・高信頼性ケーブルへの変わらぬ需要が見込まれます。エネルギー産業関連ケーブルにおいても二酸化炭素排出削減をはじめとした環境への取り組みを背景に継続した需要が見込まれます。持続的成長のため訴求力をもった特徴ある製品づくりへ真摯に取り組み、売上、利益の拡大に努めてまいります。

役員・従業員一同、一層の努力をしてまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

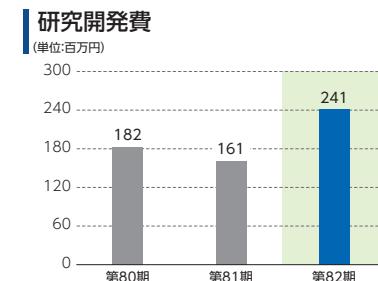
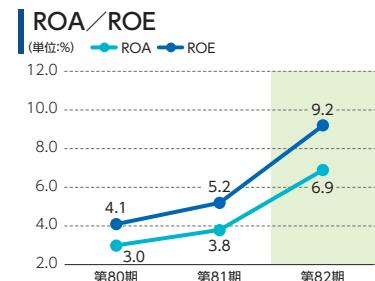
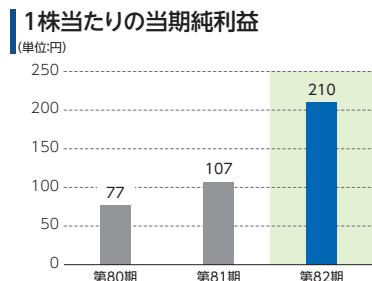
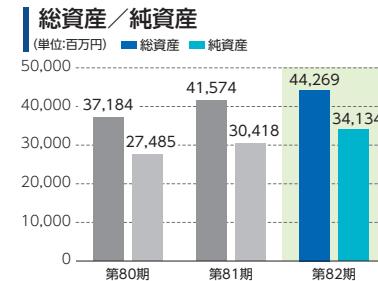
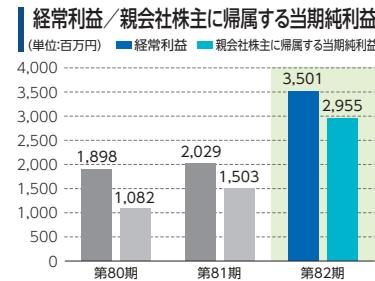
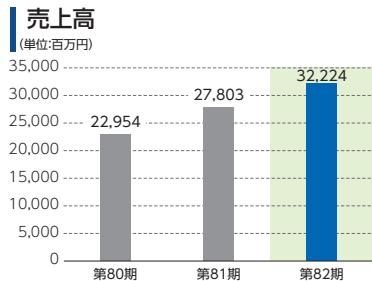
2023年6月



代表取締役 執行役員社長

篠 祐一

連結財務ハイライト



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 (2023年3月31日現在)	前期 (2022年3月31日現在)
(資産の部)		
① 流動資産	28,451	24,973
現金及び預金	9,224	8,581
① 受取手形及び売掛金	9,125	7,890
① 棚卸資産	9,496	7,092
その他	604	1,409
固定資産	15,817	16,600
② 有形固定資産	12,597	13,502
無形固定資産	969	943
投資その他の資産	2,250	2,154
資産合計	44,269	41,574

(単位:百万円)

科目	当期 (2023年3月31日現在)	前期 (2022年3月31日現在)
(負債の部)		
③ 流動負債	6,823	6,719
③ 固定負債	3,311	4,436
負債合計	10,134	11,155
(純資産の部)		
株主資本	29,296	26,727
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	28,622	26,053
自己株式	△2,340	△2,340
その他の包括利益累計額	4,832	3,690
非支配株主持分	4	-
④ 純資産合計	34,134	30,418
負債純資産合計	44,269	41,574

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (2022年4月1日から 2023年3月31日まで)	前期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
⑤ 売上高	32,224	27,803
売上原価	24,395	21,800
売上総利益	7,828	6,003
販売費及び一般管理費	4,725	4,046
営業利益	3,103	1,956
営業外収益	446	155
営業外費用	49	82
経常利益	3,501	2,029
特別利益	567	81
特別損失	166	51
税金等調整前当期純利益	3,901	2,059
法人税、住民税及び事業税	894	520
法人税等調整額	49	36
当期純利益	2,957	1,503
非支配株主に帰属する当期純利益	1	-
親会社株主に帰属する当期純利益	2,955	1,503

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (2022年4月1日から 2023年3月31日まで)	前期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,597	968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△677	△284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,678	△305
現金及び現金同等物に係る換算差額	386	558
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△371	936
現金及び現金同等物の期首残高	7,871	6,934
現金及び現金同等物の期末残高	7,499	7,871

連結株主資本等変動計算書

当期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,555	1,459	26,053	△2,340	26,727	613	3,042	35	3,690	-	30,418
当期変動額											
剰余金の配当			△386		△386						△386
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,955		2,955						2,955
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						35	1,110	△4	1,142	4	1,146
当期変動額合計	-	-	2,569	△0	2,569	35	1,110	△4	1,142	4	3,716
当期末残高	1,555	1,459	28,622	△2,340	29,296	648	4,153	31	4,832	4	34,134

POINT①	流動資産は、前連結会計年度末に比べ34億77百万円増加となりました。主な増加は、「原材料及び貯蔵品」が17億95百万円、「売掛金」が10億50百万円であります。
POINT②	有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ9億4百万円減少となりました。主な減少は、「土地」15億16百万円であります。
POINT③	固定負債は前連結会計年度末に比べ11億25百万円減少しました。主な減少は、長期借入金10億98百万円であります。
POINT④	純資産合計は、前連結会計年度末に比べ37億16百万円増加となりました。主な増加は、「親会社株主に帰属する当期純利益」が29億55百万円、「為替換算調整勘定」が11億10百万円であり、主な減少は、「剰余金の配当」3億86百万円であります。
POINT⑤	エネルギー産業関連ケーブル、半導体検査装置用ケーブルは好調に推移し、その他ケーブル全般も、産機向けを筆頭に好調に推移しました。車載用ケーブルは為替換算の影響もあり売上増加となりました。医療用特殊チューブ、ネットワーク機器は売上増加となりました。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

フィリピン新拠点、量産出荷開始

当社がフィリピン(パンパンガ州)に構築を進めておりました新拠点において、いよいよ2023年2月より量産出荷が始まりました。当拠点は車載用ケーブルの生産を主力としており、これまでメインの生産地であった中国に加え一層の生産能力を増強することで、自動車の電装化の進展に伴う高速大容量伝送の能力をもったケーブルの旺盛な需要に対応することを計画しております。フィリピンという立地を活かし、車載用として必要とされる高い信頼性をはじめとした様々なニーズに応えるべく、専門性をもった特色ある拠点として成長させてまいります。



HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.(フィリピン パンパンガ州)



全景



初回出荷セレモニー



初回出荷の様子

(2023年3月31日現在)

■会社概要

商号 平河ヒューテック株式会社
HIRAKAWA HEWTECH CORP.
設立 1948年9月
資本金 15億5,507万760円
従業員数 2,404名(連) 345名(単)

役員氏名 (2023年6月29日現在)

ヒューテックグループ代表	隅田和夫
取締役会長	篠祐一
代表取締役	篠祐一
取締役	目黒裕次
社外取締役	湯佐富治
社外取締役	沼田恵
社外取締役	戸田哲郎
常勤監査役	橋本孝
社外監査役	阿部博
社外監査役	江部安弘
執行役員社長	篠祐一
執行役員	澤口健一
執行役員	小野関義孝
執行役員	林繁夫
執行役員	佐藤彰洋
執行役員	佐藤光則

■ヒューテックグループ

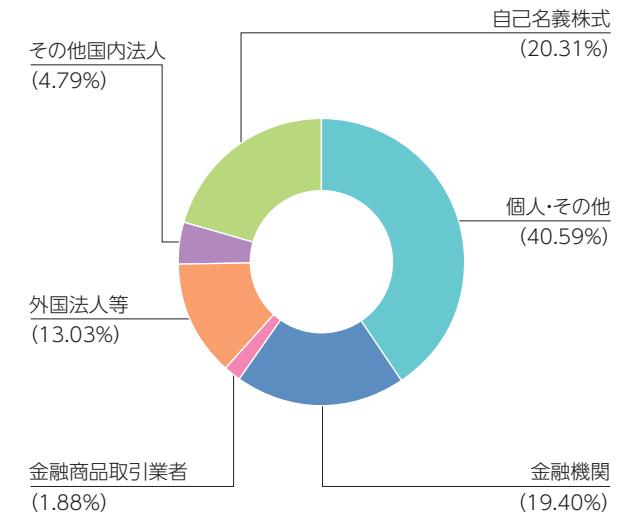
海外拠点

- 連結子会社(製造)
HIKAM ELECTRONICA DE MEXICO, S.A. DE C.V.
HIKAM TECNOLOGIA DE SINALOA, S.A. DE C.V.
HEWTECH (THAILAND) CO., LTD.
福泰克(惠州)電子有限公司
- 連結子会社(販売)
HIKAM AMERICA, INC.
上海河拓克貿易有限公司
福泰克香港有限公司
台湾福泰克股份有限公司
HEWTECH (BANGKOK) CO., LTD.
CONNPRO INDUSTRIES INC.
- 連結子会社(製造・販売)
福泰克(連雲港)電子有限公司
HEWTECH PHILIPPINES CORP.
HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.

国内拠点

- 本社
- 営業拠点(営業所)
営業本部
東北営業所
中部営業所
関西営業所
- 開発・生産(工場・事業所)
古河事業所
桃生工場
福島工場
新潟工場
- 連結子会社(製造・販売)
四国電線株式会社
株式会社新潟電子

■所有者別株式分布状況



当社ホームページのご案内

<https://www.hewtech.co.jp/>

IR情報をはじめ、当社をよりご理解いただくための情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。